

## 身近なことから環境と生物多様性を守る

- 1 自治体名：中国 黒龍江省
- 2 発表者名：張 澳（黒龍江省肇東市第十一中学校 一年）
- 3 活動名：身近なことから環境と生物多様性を守る
- 4 活動期間：2016年4月12日
- 5 活動場所：学校のキャンパス
- 6 活動参加人数：40人
- 7 活動をはじめた経緯：
  - (1) 植樹グループ「グリーン天使」を立ち上げた。
  - (2) “鉢花を育て、樹木の世話をし、緑地を大切にし、白い公害（ビニール袋による汚染）を避けよう”を提案した。
  - (3) “環境のボディーガード”になろう。
- 8 発表要旨（図表を含む）：
  - (1) 学校で“グリーン天使”という名の植樹活動を行う。

今年4月12日に、学校のキャンパスで学生による植樹活動する組織を作り、活動した。1年9組のクラス委員たちは“グリーン天使”という植樹グループを作り、植樹グループはリーダーとして、みんなを引率して植樹活動に取り込んだ。場所選びや穴掘りまで、植樹グループのメンバーたちは率先して皆さんと一緒に楽しく木の苗を植えた。
  - (2) 白い公害を避けよう

我々は全校で“鉢花を育て、樹木の世話をし、緑地を大切にし、白い公害を避けよう”と提案した。私は、アダプトプログラム\*の一環として、キャンパスの中で一本の小樹を選び、世話をすることになった。また、学校が主催する“活気にあふれる地球を作ろう”という署名活動に参加し、環境保全に対する気持ちと決心を込めて自分の名前を書いた。

地球は一つしかない。身近なことから、一滴の水から、1ワットの電気から、限りのあるエネルギーを節約しよう。ごみを指定される場所に捨てよう。使い捨てのコップや割り箸の使用を控えよう。積極的に環境保全のボランティア活動に参加し、地球環境を保護・改善していこう。

皆さん、自ら行動しよう。一緒に環境を守ろう
- 9 発表時の発表媒体の有無  
有（Power point）

\*アダプトプログラム：一定の区画（樹木）を養子にみたとて、わが子のように愛情を持って面倒を見る制度